

園長のひとりごと

2月のおたよりで、1月は例年に比べて雪が少なかったお話を書いたのですが、昨年同様札幌から千歳にかけては「ドカ雪」に見舞われ、青森や新潟など日本海側の街でも雪が降り続けるなど各地が雪害に見舞われる日が続きました。特に、新千歳空港では次々と飛行機は下りてくるけれど、札幌に向かうJRが大雪により運休したため、新千歳空港から出ることが出来ず7,000人の旅客が足止めを喰らってしまったとか、大変な状況だったと思います。私も数年前でしたが東京からの帰り、着陸後の降雪で滑走路からターミナルまでに1時間以上掛かってしまい、JRもバスも最終便が出てしまった後だったため、空港のベンチで一晩寝たことがあります。楽しい経験では無かったですね。2月下旬にプラス気温に転じてしまいましたので、落雪の他にブラックアイスバーンや轍の運転には十分お気を付け下さい。

1月の衆議院解散総選挙では、突然の解散であったことも驚きでしたが、「中道改革連合」なる新党が結成され、与野党の勢力バランスがどうなるのかと思いきや、圧倒的な自民党の勝利に終わり、高市人気に全く驚かせられました。が、あと1ヶ月で新年度迎える現在、国の新年度予算は間に合うのかな？選挙の際は各党揃って消費税減税を目玉にしていたのですが、高市政権では食品への消費税減税の財源をどこから調達してくるのかな？気になってモヤモヤしておりましたが、ミラノ・コルティナオリンピックの日本勢の大活躍でスッキリしました。メダリストはもちろんですが、最後まで精一杯の努力を傾けた全ての選手とコーチ陣に拍手です！

令和7年度のこども園の活動も3月のひと月を残すのみとなり、子どもたちも身体面はもとより、日々の活動で知的好奇心を満たしながら精神的にも成長し、4月の入学・進級を楽しみにしながら毎日を過ごしております。

この時期、子どもたちの気持ちも期待と不安が混在し、ちょっと落ち着かない様子を見せる事があるかもしれませんが、ご家族の皆様の笑顔と励ましが自分に向けられていると言う「絶対的な安心感」で、「次の一歩」を歩み出せるよう応援を宜しくお願い致します。

